

神辺中だより

今和7年10月 神辺中学校長

文化展示会開催

9月8日(月)~12日(金)の5日間、美術部や科学工作部 が制作した作品、保健委員会による性の多様化の作品、 PTA 主催で行ったマクラメづくりやマジック体験の様子、美 術や国語の授業で制作した作品、教頭先生の大阪万博訪問 記などを展示しました。多くの生徒や保護者にご観覧いただ きました。ありがとうございました。



黒板アート(美術部)







折ばらのオブジェ



粘土で作成した和菓子(美術授業で)

ばらをモチーフにした絵画(美術部)



性の多様性について(保健委員会)



マクラメづくり&マジック体験(PTA)

第74回備後地区生徒児童発明くふう展の結果

9月9日に審査会が開催され、本校生徒と学校が各賞に選

4

長

ばれましたので紹介します。

福山市長賞(前田竜之介)

作品名「みつけてくん」

優秀賞(中村真那斗)

作品名「怪我しない押しピン」 優秀賞(橋本沙樹·大杉優月)

作品名「ライフステップ(命を守る一歩)」

中国新聞社賞【団体賞】(神辺中学校)

この他にも努力賞を9名の 生徒が受賞しました。



『読書の秋』

*44

やっと暑さが和らいできました。いよいよ秋の到来で す。が、今年は秋らしい秋は短く、II月になると突然

冬が来たかのような寒さになること があるという予報も出ています。も う少し、暑さ寒さを気にせず過ごし たいものです。

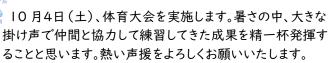
とは言え、せっかくの秋です。スポー ツ、食欲、芸術をしっかりと満喫できれば

と思います。生徒たちには、特に「読書の秋」を期待します。 3年生が4月に受けた全国学力・学習状況調査では、本 校3年生の54%が「読書が好き」と回答しています。全国

平均より 10 ポイントほど低い値です。ゲームやスマホ、ICT の普及によって活字離れが叫ばれていますが、今一度活字を 読む面白さやその効果に目を向けていくべきだと思います。

人の一生には限りがあり、一人の人間が経験できることは 世の中で起きていることのほんの一握りです。出会える人に も限りがあります。しかし、読書をすることによって、自分では 体験できないことを本の中で体験できます。また、いろいろな 立場の人の考え方や生き方を知ることによって、多角的に物 事を捉えることができるようになります。すてきな本との出会 いが将来の方向性を教えてくれることもあります。本を読むこ とで心の奥にたくさんの栄養をためていき、自分の人生を豊 かで実り多きものにしてほしいと思います。

「うちの子、本を読まないんです」という声を聞くことがあり ます。まずは本を読む環境を作ってみませんか。テレビを消し て、スマホの電源を切る。家族みんなで本を読みふける時間 を設けてみてはいかがでしょうか。大人も子どもも心の中に 栄養が蓄えられていきますように。



なお、当日は学校周辺での混雑が予想されます。自家用車 での来校は控えてください。また、近隣の住民の皆様にとりま しては賑やかな一日になるかと思いますが、ご理解と協力の ほど、よろしくお願いいたします。